ジェトロ・パリ事務所
2023 年 2 月 28 日作成

音楽市場、日本人アーティストに求むは強い個性（フランス・パリ発）

SNEP（フランス音楽出版組合）の発表によると、2021 年フランスの音楽市場は前年比 14.3%増の約 8 億 6,100 万ユーロの売上を記録し、2017 年より 5 年連続の増加を記録した。売上の約 60%はデジタルだが、コロナ禍によって音楽ソフトの売上が前年比 21%増を記録した。またデジタルの売上の約 97%がストリーミングであり、有料ストリーミングの売上は前年比約 15%増の約 4 億 9,200 万ユーロとなっている。



SNEP La production Musicale Francaise en 2021 より JETRO 作成　音楽市場売上とその割合

ソフトコンテンツの販売に対して、フランスにおけるコンサートビジネスは、CNM（フランス国立音楽センター）の発表によると、2022 年の売上はコロナ禍前の 2019 年比およそ 90%までしか回復していないという。また PRODISS（ポピュラー音楽興行組合）の発表によると 2022 年の音楽フェスティバルの入場者数は 2019 年比 9%増に回復し、売上は 15%増ながらも、アーティストのギャランティや材料費の高騰などで制作費は 24%増になっており、予算面では厳しさを増している。これによりアンケートに回答したフェスティバル主催者全体の 17%が 2023 年の開催に関して危機感を抱いているという結果が出ている。

このようにフランスにおける音楽ビジネス・マーケットは完全に安定した状態とは言えないまでも、音楽業界のバイヤーへのヒアリングによると日本のアーティストに関しては、引き続き興味を持たれていることがわかった。

Copyright © 2023 Japan External Trade Organization (JETRO). All rights reserved.

フランスには民間に管理を委託している公共のライブハウスが各地にある。これを Les Scènes de musiques actuelles（SMAC）といい、フランス全土に 89 ヶ所存在している。SMAC では 1,000 人を超えるキャパシティのホールと 100 人～300 人収容のライブハウスを有するところが多い。それぞれの SMAC にはどのようなアーティストを出演させるかを決定するブッキング担当者がいる。そして SMAC の持つ 100 人～300 人規模のライブハウスは、日本人アーティストをブッキングしてくれる可能性が比較的高いという。

ブッキング担当者の求めるスタイルは、いわゆるオルタナティヴ・ロック、エレクトロニック・ミュージック、ラップ、パンク、などであり、日本のアーティストに特に求めるのは、エキセントリックな個性だという。例えば、2022 年の 11 月に、フランスの女性に特化したフェスティバル、Les femmes s'en mêlent（レ・ファム・ソン・メル）にブッキングされ、そのフェスティバルを起点に、レンヌ、シャンベリー、ワスカル 3 都市の SMAC にブッキングされ、全部で 5 公演のフランスツアーを敢行したアーティスト Zombie-Chang がいる。Zombie-Chang の音楽はフランスではエレクトロ・パンクと称され SMAC にブッキングされやすいスタイルといえるだろう。Zombie-Chang はフランスのアーティストとも親交が深く、フランスのエレクトロ・ポップ・デュオの Agar Agar とは楽曲「Dude on horse (feat. Zombie-Chang)」、ポップ・シンガーの Moodoid とは楽曲「Lucifer (with Zombie-Chang)」でコラボした。このようにフランスのアーティストと積極的に楽曲で共演することにより、コンサートのみならず楽曲のリリースが実現し、フランスの音楽マーケットで本格的に活動できるということが見て取れ、また今後のブッキングにも有利に働くと思われる。

先述したフランスの不安定なフェスティバル業界の状況の中、メタルのフェスティバルは比較的安定した集客を得ている。なぜなら、メタルは非常に特化したジャンルで、ファン層の定着率が高いジャンルだと言われているからである。そのメタル・フェスティバルの中でも非常に高い人気を誇るのがフランス西部クリソンで行われている Hellfest だ。2022 年には 42 万人を集客し、ジャンルを超えてフランス最大となったこのフェスティバルに、日本のバンド Maximum The Hormone が出演した。出演枠は一番大きなメインステージのトリから 3 番目という非常に良いスポットで、大きな話題となった。Maximum The Hormone は Hellfest を起点に、パリ、バルセロナ、ケルン、ロンドンとヨーロッパの大都市 4 ヶ所のヨーロッパ・ツアーを敢行し、いずれも 1,000 人を超えるキャパシティのホールのチケットはほぼ完売し、ツアーは成功裡に終わった。

これらの事例から読み取れるのは、日本のアーティストに求められるのは、強い個性と現地のアーティストともコラボレーションできる積極性と柔軟性と言えるのかもしれない。そのようなアーティストと出会えれば、フランスのバイヤーも長い付き合いをしたいとい

Copyright © 2023 Japan External Trade Organization (JETRO). All rights reserved.

う希望を持っていることがヒアリング等を通してうかがわれた。

以　上

〇作成：ジェトロ・パリ事務所
〇執筆：中小企業海外展開現地支援プラットフォームコーディネーター　山田蓉子

【レポートの利用についての注意・免責事項】

本レポートは、日本貿易振興機構（ジェトロ）パリ事務所が委託先 山田蓉子氏に作成委託し、2023 年 2 月に入手した情報に基づき作成したものです。掲載した情報は作成委託先の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。本レポートはあくまでも参考情報の提供を目的としており、提供した情報の正確性、完全性、目的適合性、最新性及び有用性の確認は、読者の責任と判断で行うものとし、ジェトロおよび山田蓉子氏は一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロおよび山田蓉子氏が係る損害の可能性を知らされていても同様とします。

◆「海外発トレンドレポート」読後アンケートにご協力ください◆

本レポートは皆様の海外ビジネスにお役に立ちましたでしょうか？

今後の参考のため、**役立ち度アンケート**にご協力頂けましたら幸いです。

（所要時間：約1分）

Copyright © 2023 Japan External Trade Organization (JETRO). All rights reserved.